



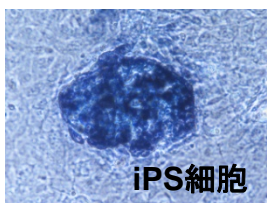
## 東京医科歯科大学難治疾患研究所市民公開講座 —最先端生命科学講座シリーズ 第1回—

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、2009年には文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究していますが、本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすく紹介いたします。今回は、「免疫感染症と再生医療の最新トピック」の紹介を2人の講師が担当します。

日時：平成23年2月25日(金)午後7時～9時  
場所：文京区シビックセンター5階会議室

### 講演 1 再生医療と最先端の生物学

講師：幸田 尚



クローン動物が誕生したとか、iPS細胞という新しい技術が生まれたというニュースが流れ、生命を扱う技術が急速に進歩していると感じられる一方、これらに漠然とした不安を感じる方も多いと思います。再生医療への応用の基盤としての新しい生物学の進歩を分かりやすく紹介します。

### 講演 2 インフルエンザってそんなに怖いのか？ - 香港風邪・スペイン風邪・新型・鳥・・・

講師：清水則夫



昨年、新型インフルエンザの出現で大騒ぎをした事は記憶に新しいと思います。鳥インフルエンザという名前も良くニュースで聞きますよね。でも昔からインフルエンザはあるのに、新型や鳥インフルエンザはなぜこんなに騒がれるのでしょうか？インフルエンザと風邪の違いから最新情報や治療法・予防法まで、様々なインフルエンザの疑問に答えます。

皆様のご参加をお待ちしております。(入場無料)

事前登録は不要ですが、予約を希望される方は文京区の担当まで住所・氏名・電話番号を記した往復はがきでお申込み下さい(区ホームページからも申込可)。

©〒112-8555 文京区アカデミー推進課 ☎(5803)1307

共催：学際生命科学東京コンソーシアム(東京医科歯科大学は、お茶の水大学、学習院大学、北里大学と連携して、地域のみならず産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します)